

第八十九回帝國議會

入營者職業保障法及國民勞務手帳法廢止法律案委員會議錄(速記) 第五回

付託議案(審査終了)ノモノヲ除ク
防空法廢止法律案(政府提出、貴族院送付)(第二一號)

大日本航空株式會社法廢止法律案
(政府提出、貴族院送付)(第二二號)

石油業法外十三法律廢止法律案
(政府提出、貴族院送付)(第二三號)

國家總動員法及戰時緊急措置法廢止
法律案(政府提出、貴族院送付)
(第二四號)

戰爭死亡傷害保險法及戰時特殊損害
保險法廢止等ニ關スル法律案(政府
提出、貴族院送付)(第二五號)

昭和二十年十二月十四日(金曜日)午前
十時二十八分開議

- 出席委員左ノ如シ
- 委員長 小柳 收衛君
 - 理事 坂本太郎君 理事 仲井間宗一君
 - 理事 藤井石衛門君
 - 毛山森太郎君 酒井 利雄君
 - 高城 篤夫君 中瀬 抽夫君
 - 南條 徳男君 船渡 佐輔君
 - 別所喜一郎君 柳川宗左衛門君
 - 山田 竹治君 三田村武夫君
 - 松本 忠雄君 岸井 壽郎君
 - 瀧澤 七郎君 松本治一郎君
- 出席政府委員左ノ如シ
- 法制局長官 橋樑 渡君
 - 法制局長官 入江 俊郎君
 - 内務省土局長 岩澤 忠恭君
 - 大藏省土局長 由谷 義治君
 - 大藏省倉庫局長 久保 文藏君
 - 商工政務次官 木暮武太夫君
 - 運輸政務次官 新井 曉爾君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
防空法廢止法律案(政府提出、貴族院送付)

大日本航空株式會社法廢止法律案
(政府提出、貴族院送付)

石油業法外十三法律廢止法律案(政
府提出、貴族院送付)

國家總動員法及戰時緊急措置法廢止
法律案(政府提出、貴族院送付)

戰爭死亡傷害保險法及戰時特殊損害
保險法廢止等ニ關スル法律案(政府
提出、貴族院送付)

○小柳委員長 是ヨリ會議ヲ開キマ
ス、初メニ戰爭死亡傷害保險法及戰時
特殊損害保險法廢止等ニ關スル法律案
ニ付キマシテ政府ノ提案理由ノ說明ヲ
御聽キ致シマス

○由谷政府委員 本委員會ニ付託セラ
レマシタ戰爭死亡傷害保險法及戰時特
殊損害保險法廢止等ニ關スル法律案ニ
付キマシテ理由ヲ御說明致シマス、
政府ハ大東亞戰爭勃發以前ヨリ戰
争危険ノ保險ヲ以テ戰時經濟秩序ノ維
持及ビ戰時國民生活ノ安定ニ缺クベカ
ラザルモノト考ヘ、戰爭死亡傷害保險
法、戰時特殊損害保險法等ヲ制定シ、
國營の戰時保險制度ヲ整備シテ、ナ
ザイマスガ、今春生命保險中央會法及
ビ損害保險中央會法ニ依リ兩中央會ガ
設立セラレマシマス、是等ノ戰時の保險
ハ兩中央會ノ業務トシテソレトシテ、分
野ニ於テ兼合のニ運當セラル、所トナ
ラズ、是等戰爭危險發生ノ虞ハ特殊ノ
場合ヲ除キ最早發生ノ虞ナキニ至リマ

シタ、是ニ於テ今回政府ハ是等戰時的
保險制度ヲ廢止スルヲ適當ト認メマシ
テ、戰爭死亡傷害保險法及戰時特殊損
害保險法ヲ廢止スルト共ニ、生命保險
中央會法及ビ損害保險中央會法ニ所要
ノ改正ヲ加ヘルコトトシ、茲ニ本法律
案ヲ提出シタ次第デゴザイマス

本法案ノ趣旨ヲ申述バマスルレバ、
先ヅ戰爭死亡傷害保險法及戰時特殊損
害保險法ハ之ヲ廢止致シマス、今後兩
法ニ基ク保險、即チ戰爭死亡傷害保
險、戰爭保險及ビ地震保險ハ今後中央
會及ビ各保險會社ニ於テ原則トシテ其
ノ引受ヲシナイコトト致シマシタ、唯
戰爭死亡傷害保險ニ付キマシテハ、今
日尙ホ多數ノ同胞諸君ガ海外ニ残留セ
ラレ數多クノ危險ニ遭遇セラル、コト
ヲ豫想セラル、現狀ニ鑑ミ、現存契約
ニ付テノミ一團ノ更新ヲ認メ、以テ是
等ノ方々ノ御便宜ヲ圖ルコトト致シマ
シタ、一方戰爭保險ニ付キマシテハ、
右ノ如キ特殊事情ナキ關係上、斯カル
特別措置ヲ講ズルコトトナク、現存契約
ノ保險期間満了ヲ待ツテ同保險ヲ終了
セシムル方針デアリマス、唯地震保險
ニ付キマシテハ、同保險ガ戰時中ニ生
ジタ地震損害ノミヲ填補スルモノトセ
ラレ、終戦後ノ今日ノ實情ニ即セザル
點モアリ、旁ノ國家財政ノ現狀ヲモ考
慮シ、現存契約ニ付テモ其ノ效力ヲ打
切ルコトト致シマシタ、固ヨリ、現存
保險契約者ノ利益ハ之ヲ不當ニ損セザ
ルヤウ、未經過保險料ノ返還等十分ノ
措置ヲ講ズル考ヘデアリマス、尙ホ是
等ノ保險ニ付キマシテハ、未ダ保險金

ノ支拂ヲ了セザルモノモアル關係上、
今後ノ殘務整理ニ支障ナキヤウ、若干
ノ規定ノ效力ヲ當分ノ間存置セシムル
爲メ必要ナル經過規定ヲ設ケタ次第デ
ゴザイマス

次ニ生命保險中央會ハ、戰時的保險
業務トシテハ戰爭死亡傷害保險ノ引受
ト、生命保險ニ於ケル戰爭危險ノ再保
險ノ引受ヲシナイコトトデアリマス
ガ、今回此ノ二ツノ業務ヲ廢止スルコ
トトシ、之ニ伴ヒ同會ノ經理ニ關スル
規定ニモ所要ノ改正ヲ加ヘルコトト致
シマシタ、尙ホ同法ニ於テハ生命保險
契約ニ於ケル戰爭危險免責約款ヲ無効
トスル強行規定ガ存シテ居タノデアリ
マスガ、是ハ生命保險中央會ガ戰爭危
險ノ再保險ヲ行フコトヲ前提トスル規
定デアリマシタ關係上、右ノ再保險業
務ノ中止ト共ニ戰爭危險免責約款ノ復
活、並ニ將來其ノ效力ヲ既往契約ニモ
及ボスコトヲ認メルコトト致シマシ
タ

更ニ損害保險中央會法ノ業務規定ニ
モ修正ヲ加ヘテ、同會ノナス業務ノ重
點ハ、今後普通保險ノ再保險ニ關スル
取引及ビ特殊ノ損害保險ノ元受ニ置カ
ルベキ旨ヲ明カニ致シマシタ、尙ホ兩
中央會ノ業務ヨリ戰時色ガ拂拭サレマ
シタ關係上、嚴重漏泄罪等、軍機保護
ノ爲ニ設ケラレテ居リマシタ罰則ハ之
ヲ削除致シ、又兩中央會ノ廢止業務ノ
職務處理ニ遺憾ナキヤウ、必要ナル經
過規定ヲ設ケタ次第デアリマス、何卒
御審議ノ上、御贊成アランコトヲ希望
致シマス

○小柳委員長 引續キマシテ國家總動
員法及戰時緊急措置法廢止法律案ニ付
キマシテ、政府ヨリ提案理由ノ說明ヲ
御願ヒスルコトニ致シマス

○橋樑政府委員 本委員會ヘ付託セラ
レマシタ國家總動員法及戰時緊急措置
法廢止法律案ニ付キ御說明致シマス

國家總動員法ハ、昭和十三年四月法
律第五十五號トシテ公布、同五月施行
セラレタノデアリマスガ、其ノ第一條
ニ於テ、其ノ目的トシテ、「戰時ニ際
シ國防目的達成ノ爲國ノ全力ヲ最モ有
效ニ發揮セシムル様人的及物的資源ヲ統
制運用スル」ト掲ゲラレマシタ如ク、施
行以來國防目的達成ノ爲ニ各般ノ統制
ノ基礎トシテ、戰爭中最モ活用セラレ
タル、所謂戰時統制法令ノ根幹ヲナス
法律デアリ、又戰時緊急措置法ハ、去
ル第八十七議會ノ協贊ヲ經テ昭和二十
年六月法律第三十八號トシテ公布セラ
レ、戰時ノ最終の段階ニ於テ國家ノ危
急ヲ克服センガ爲ニ、應機ノ措置ヲ講
ジ得ル根據法トナリ、政府ニ對シ強力
ナル非常措置ノ權限ヲ與ヘタルモノデ
アリマス、終戦後ノ今日ニ於キマシテ
ハ、戰時中ノ法令ハ何レモ能ク限リ速
カニ整理廢止ヲ致スベキデアリマス
ガ、特ニ此ノ二法律ハ之ヲ至急整理ス
ルヲ適當ト考ヘ、茲ニ兩法律廢止法律
案ノ提案ヲシタ次第デアリマス、而
シテ兩法律ヲ廢止スルコトニ依ツテ起
ル混亂ヲ避ケル意味ニ於テ、附則ニ於
テ必要ナル規定ヲ設ケタノデアリマ
ス、以下各項ニ付キ其ノ大體ヲ御說明
致シマス

○小柳委員長 引續キマシテ國家總動
員法及戰時緊急措置法廢止法律案ニ付
キマシテ、政府ヨリ提案理由ノ說明ヲ
御願ヒスルコトニ致シマス

○橋樑政府委員 本委員會ヘ付託セラ
レマシタ國家總動員法及戰時緊急措置
法廢止法律案ニ付キ御說明致シマス

